

漫画(2次元)の世界と現実(3次元)の世界で繰り広げられるファンタジーラブストーリー

## 日本テレビ系 土曜連続ドラマ

# 泣くな、はらちゃん

## 放送終了後のサプライズ!

### 出演者のサイン入りで貸与機戻る! お礼のパネルや色紙も!!

昨年、突然のオファーで撮影現場(蒲鉾工場)の設備協力をさせて頂いた日テレのゴールデンタイム連続土曜ドラマ「泣くな、はらちゃん」は1月19日～3月23日まで10回の放送予定が終了。蒲鉾工場という設定により、明石鉄工所様、サミー様にも急遽、裏ごし機や手揚げフライヤーなどのご提供をお願いしてのことでしたが、皆様のご協力で撮影も無事終了して貸出機が帰って参りました。

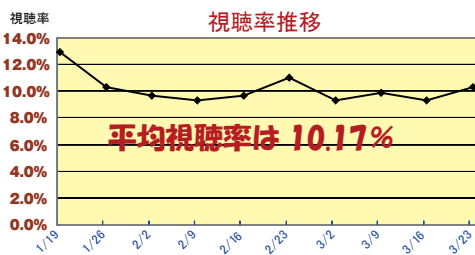
また、サプライズで出演者のサイン色紙や3ヶ月間撮影を共にした播潰機へのサイン、そして当社の100周年を目の前にしてのお祝いとお礼のパネルなど、記念品が届きました。ちなみに、本パネルはクランクアップの際に出演者全員で記念写真を撮影する予定だったということですが、出演者らの多忙なスケジュールにより叶えられずにパネルだけが届いたものです。残念!

本ドラマでは舞台設定が「かまぼこ屋さん(ふなまる水産)」で働く人々と漫画の世界から飛び出てきた人間社会を知らない純朴な架空人物との触れ合いやラブストーリーということで、小さな子供から大人まで幅広く楽しむことが出来た番組でした。

主演がTOKIOの長瀬智也さんということもあり注目を浴びていた番組ですが、蒲鉾業界においてもはらちゃん(長瀬智也さん)が蒲鉾を美味しく食べるシーンが何度も放映されPRにつながり、またこれから蒲鉾を食べる業界を支えてほしい子供達にも大変効果のあった番組だったと思われまます。

また、最初は“おじさん達”からすれば少し幼稚な感じやストーリーが良く分からなかったりということもあったかもしれませんが、回を重ねるごとにはらちゃんの純粋なキャラクターに引き込まれてしまいました。それから、毎回何度も流れるテーマソング、“♪#世界中の敵に降参さ、戦う意思はない。世界中の人の幸せを祈ります。……だからお願い、かかわらないで、私の事はほっといて!♪”は今でも耳に残るほどで、つい口ずさまれていた方もいらっしゃるのではないのでしょうか!?

このたび毎回ヤナギヤの播潰機やカレンダーなどがテレビに映し出され、当社のロゴを全国に流して頂いたことは本当に感謝感激です。また、毎回エンドロールで協賛企業の会社名に「株式会社ヤナギヤ」と流れ、最後までワクワクして楽しむことが出来ました。本当に良い記念になりました。日テレさん有難う!!



紺野清美役 忽那汐里さん Mさん：サインできなくてすみません!



パート長沼さん役 稲川実代子さん 越前さん役 麻生久美子さん

パート中野さん役 しのへけい子さん



<お礼のパネルと出演者のサイン色紙>



弊社下野ご夫妻の長女 杏奈ちゃん(7歳)の自由帳。はらちゃんの子供達にも大人気でした!



### 「泣くな、はらちゃん」の主なキャスト

漫画の世界から飛び出てきて人間に恋をする主人公「はらちゃん」=長瀬智也(TOKIO)  
 かまぼこ工場で働くヒロイン「越前さん」=麻生久美子  
 越前さんに片思いする「田中くん」=丸山隆平(関ジャニ∞)、田中くんに恋する「紺野清美」=忽那汐里、謎の女性(実は漫画家だった)「矢口百合子」=薬師丸ひろ子、工場長&たまちゃん=光石研  
 越前さんの弟=菅田将輝、越前さんの母親=白石加代子、工場のパートさん：「長沼さん」=稲川実代子、「中野さん」=しのへけい子、漫画の世界の人「ユキ姉」=奥貫 薫、「マキヒロ」=賀来賢人、「あっくん」=清水 優、「笑いおじさん」=甲本雅裕